前林区長会＃３ホームページ研究会議事録

2025.5.5　星ヶ丘自治区区長　奥山

【趣旨】

4月度前林区長会でのホームページ研究会は前林区長会としては３回目となるが、新区長さんにとっては初回となるので、第１回、第２回の結果を踏まえながら、今回の議題を提案する。

【第１回、第２回のホームページ研究会の結果】

１．第１回の結果

(1) 豊田市の２９８自治区の全てのホームページを確認すると、ホームページを保有しているのは、全体の13.7%に当たる４１自治区しかなく、ページ更新を維持しているのは約半数の２０自治区しかない。

(2) 「ホームページは作れば終わり」ではなく、「ホームページを通して、自治区として何を実現していきたいのか」という目的意識を明確にすることが重要

(3) そうした目的を実現するための各自治区固有の課題や共通の課題を共有し、解決を図ることによって、前林自治区全体をより良くしていくための議論や情報共有の場として、ホームページ研究会の立ち上げを提案した。

２．第２回の結果

(1)星ヶ丘自治区として取り組みたいと考えていることの紹介

・自治区で仕事をしている**<u>役員の仕事のムダをなくしたい</u>**

（行政や他の業者の仕事の削減ではなく、純粋に役員の仕事の負荷を削減したい）

<u>ムダのターゲット→紙回覧</u>

（既にデジタルデータがあるはずなのに印刷し（紙やインクのムダ）、回覧している

（区長が回覧物を引き取りに行き、事務所で仕分けし、組長が回覧版にはさみ各戸に届けている）

【解決に向けての考え方】

１ステップ：ホームページに回覧資料等の必要情報を掲載し、区民に「ホームページを閲覧すれば情報が得られる」という認識を持ってもらう

２ステップ：従来の紙回覧は継続しながら、ホームページに情報を掲載し、ホームページを閲覧すれば情報が得られる」というPRをする

３ステップ：外部アプリ（デンタツくん、ラインアプリ）等の導入検討する

３ステップ：区民に対して、「スマホによるホームページ閲覧講習会」を実施し、区民の理解とスキルアップを図る

(2)次回以降で議論したいこと

・みなさんの自治区にホームページがあったとしたら、どんなことを実現したいか

（どんなことを発信したいか、どんなことを吸収したいか）

【第３回ホームページ研究会の議題】

(1)各自治区でホームページを持つとしたら、ホームページ作成の目的をどのように考えるか

① ホームページ作成がゴールではなく、ホームページを活用して何を達成したいのか

② その達成のためにはホームページにどんな機能を付与すれば良いのか

③ 例えば、自治区の考え方や計画を区民に伝えて自治区全体の一体化を図る

例えば、区民の意見(不平、不満、疑問や希望も含む)を聞いて自治区運営に取り入れる

(2)みなさんの考えを聞かせてください。

【みなさんの意見】

(1)編集がやりやすいことが重要

↓

編集がやりにくい、又は編集作業が大変と思われる要因の考察とその対策

① 編集する内容が多すぎる

→対策：編集する内容の簡素化

「自治区からのお知らせ」＋「地域情報」の２項目のみ

失敗要因の大半は、HPの記載内容が「あれもこれも」となっているため

その内容をさまざまな場所から収集し、編集する手間暇が膨大となること

② 編集する手順が複雑でおぼえきれない

→対策：編集する手順の簡素化

編集はいずれもPDF資料を貼り付けるだけ（ほぼ３ステップのみ）

③ PDF資料を作成するのが大変

→対策：PDF資料の作成を簡易化

自治区からのお知らせは基本は定例会の議事録をPDF化

地域情報は、各回覧配布依頼先からPDF資料も送付してもらい、貼り付け

（現在、色々な部署等にPDF資料の送信を依頼している）

(3)今後もみなさんと議論しながら進めたいと思います。

（議論する時間の確保も重要な課題と認識しています）

以上